

平成 6 年に制定されましたハートビル法と平成 12 年に制定された交通バリアフリー法を統合した法律として、「高齢者・障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」、いわゆるバリアフリー新法が平成 18 年度に制定され、市町村は、国が定める基本方針に基づき、旅客施設を中心とした地区や、高齢者、障がい者などが利用する施設が集まった地区（「重点整備地区」）において、公共交通機関、建築物、道路、路外駐車場、都市公園、信号機などのバリアフリー化を重点的かつ一体的に推進するため、当該地区におけるバリアフリー化のための方針、事業等を内容とする「基本構想」を作成することを求められており、王寺駅周辺以外にもバリアフリー化の必要な場所として、JR 畠田駅周辺、奈良交通バス停留所⇒公共施設、金融機関、医療施設を結ぶ歩行動線、その他の施設としては、泉の広場公民館、畠田公園、幹線街路など、バリアフリー対策が必要な施設が多く残されているため、今年度の施政方針でも述べられている「**全国一の暮らしやすい都市**」づくりを目指す町長の考えについて質問をしました。

回答： 明確な実施時期や方針については、今後、周辺住民との合意形成を必要とするので現状では未定とのこと。……**暮らしやすい都市にはバリアフリーの推進が絶対に必要！**

< 総務文教常任委員会 > 23 年 6 月 9 日

付託案件 4 件 ⇒ 原案可決、付託外案件 2 件、説明要求 1 件がありました。

付託外案件で王寺中学校と王寺幼稚園の耐震対策工事の進捗報告がありましたので、改めて、一般質問を行いました昭和 56 年以降に建設された南中学校、南小学校のガラスの安全対策などについて、再度要望をいたしました。

< 建設水道常任委員会 > 23 年 6 月 13 日

付託外案件 2 件 公共下水道と水道の各事業進捗、町内要望土木工事についての説明と報告がありました。

質問： 水道施設の耐震対策のスケジュール、認可変更の時期、古い施設の第 1 浄水場は、大和川断層帯に近いので早く耐震化を進めるべきでは？

回答： 第 1 浄水場関連の耐震対策は県営水道との需給バランス、平成 25 年供用予定の大滝ダム の状況を踏まえて計画することのこと。

……（**スケジュールさえ決まらないなんて、いつ発生するか分からない大地震に不安！**）

質問： 各自治会からの要望は毎年 3 月に提出をいただくので、予算は見込み予算とせざるを得ない状態であり、時には多額の減額補正が生じている現状を変え、正確な予算編成ができる事務手続きの改善を要望するとともに、道路舗装やマンホールなどの施設にはそれぞれ耐用年数があり、過去に他の自治体で補償問題となった実例をあげて、償却対象物の点検・パトロールを行った安全管理を実施するように要望しました。

回答： 地元自治会の目が一番よく届くと思っており、今まで問題が発生していないし、耐用年数での施設管理は財政上の問題がある。

（人員削減もあり難題かもしれないが、安全対策についての考え方、危機管理が甘い！）

これからも、住民目線でのタウンウォッチを行い、危険が潜む場所の解消を図るために頑張ります。

道路や河川などだけに危険が潜むのではなく、一番危険なのは危険に対するリスク検討をきちんと行えない人の心の中に潜む油断です。

6 月定例会 23 年 6 月 17 日

追加議案で、全議員賛成のもと議員発議による議会改革特別委員会の設置が決まりました。議員定数や報酬の削減問題、議会運営の改革などに再度取り組むこととなります。

今回の東日本大震災で多くの人が感じていること……政府に対する不満、行政に対する不満、電力会社に対する不満……いろいろな不満があると思いますが、何故、個別の法律にとらわれずに、被災者の身になって取り組む体制を政府は出来ないのか？……早く、道州制に移行してスムーズな行政ができると良いですね。

みんなの党のアジェンダの一つ「**地域主権型道州制**」が震災の復興には絶対必要！

入党のご案内 みんなの党は、あなたの党です。

党员になって、みんなの党を支えてください。

党员には一般党员（2 千円／年）とネット党员（千円／年）があります。

詳しくは、みんなの党ホームページ（<http://www.your-party.jp/>）をご覧ください。（支部での受付もできます。）

